

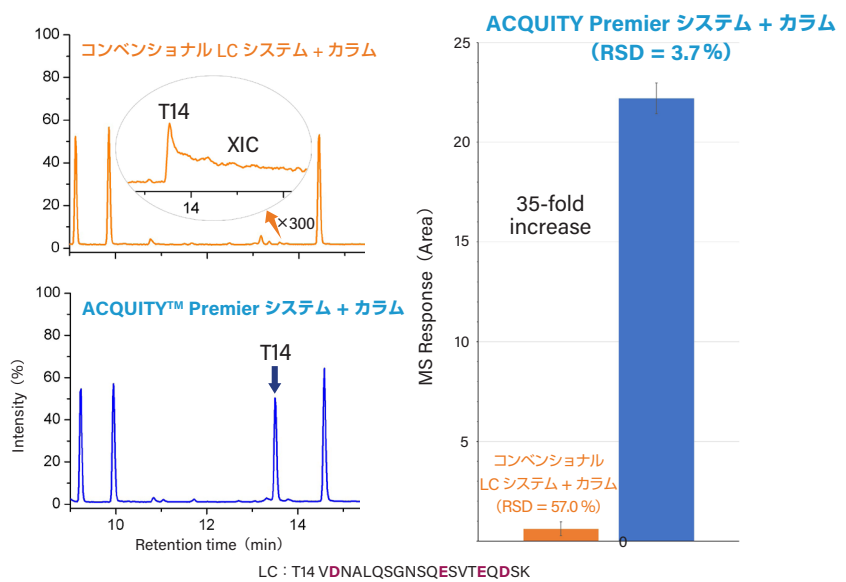
# Acquity™ PREMIER



## 柔軟かつ信頼性のある 低吸着・バイオイナート LC

MaxPeak™ HPS による  
非特異的吸着の低減

- 高感度化
- 正確な検出
- 再現性の向上
- 不動態化不要



詳細はこちらから  
[waters.com/premier](https://waters.com/premier)  
QRコードからご覧いただけます。

## 低吸着 LC システム Premier シリーズ



### サンプルの金属吸着に由来する分析上のトラブルを解決

リン酸・カルボン酸などの酸性官能基を持つ低分子からペプチド、オリゴ核酸、タンパク質などの中・高分子まで、金属に吸着しやすい分析種は様々です。金属吸着はサンプルロスの原因となり、感度・再現性・定量性の悪化につながります。

低吸着 LC システムの ACQUITY™ Premier および Arc™ Premier は、これらの分析に際して煩雑な分析条件検討や事前のシステム不動態化・コンディショニングなどの省力化と、分析結果改善の両方を実現します。

### ACQUITY Premier UPLC システム



### 次世代の UPLC システム

従来の UPLC テクノロジーによる高速高分離を維持しつつ、金属の影響を受けやすい化合物の分析法を最適化するために多くの場合に必要な、システムの不動態化の必要性が低減されます。分析時間を短縮するだけでなく、システムのダウンタイムを低減し、試薬のコストを削減し、最終的にラボの生産性を向上して、分析法の信頼性を一段上のレベルに引き上げます。

### 微量分析のためのインレットとして

代謝物分析やペプチドマッピングなどの微量分析において吸着によるサンプルロスの影響は致命的です。金属吸着を低減した ACQUITY Premier UPLC システムは、目的の成分を確実に分離し、検出器へ運びます。高感度な検出器や質量分析計のインレットとして接続することで、目的ピークの見逃しを防ぎます。

### Arc Premier システム



### 低吸着な汎用 LC として

モダリティの変化、分析対象の多様化・複雑化に伴い、汎用 LC が利用されるシーンにおいても、要求されるクロマトグラフィー性能は高まっています。2.μm カラムを使用する Arc Premier システムは、金属吸着に対する煩雑な工程を省くことで、より高いサンプルスループットと分析コスト低減を実現します。

### バイナリーポンプ搭載システム

ウォーターズ汎用 LC としては初めて、バイナリーソルベントマネージャーを搭載したシステム\*です。グラジエント性能の向上とサンプル吸着の低減により、分析法の再現性・堅牢性が向上し、メソッド移管のニーズへ柔軟に対応できます。

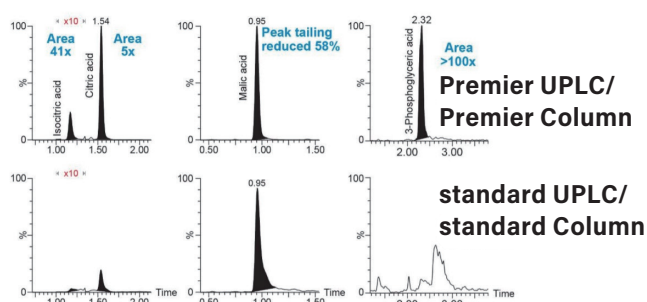
\*クォータナリーポンプ搭載システムもございます

## MaxPeak™ High Performance Surface (HPS) テクノロジー

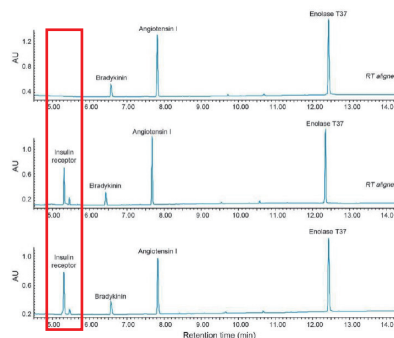


MaxPeak HPS テクノロジーは、分析種とハードウェアの非特異的相互作用(吸着など)を低減するための新技術です。従来のステンレスハードウェアでは分析種の吸着によりピーク形状の悪化、回収率・感度の低下といった問題が生じることもありましたが、MaxPeak HPS 採用ハードウェアはこれらの問題を解決します。

MaxPeak HPS テクノロジーを採用したカラムと LC システムは、煩雑な試行錯誤を経ずに初めから良好な分析結果を得るための近道です。



クエン酸など、血漿中 TCA 回路代謝物の分析において、ピーク形状および面積が大幅に改善しました



リン酸化ペプチド(赤枠部)の分析において、システム不動態化せず、1回目の分析から検出できました。

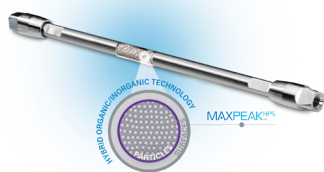
## MaxPeak Premierカラム (粒子径: 1.7, 2.5 μm)

ウォーターズが長年培ってきた緻密な化学特性の充填剤はそのままに、MaxPeak 加工のハウジングを採用した MaxPeak Premier カラムは、分離性能を維持しながら吸着によるサンプルロスやピークテーリングを解消します。使用する LC システムと分析対象に応じて様々なカラムケミストリーを選択できます。

低分子	ペプチド	オリゴ核酸	糖鎖	糖タンパク質
• BEH C <sub>18</sub> , Shield RP18, Amide	• BEH C <sub>18</sub>	• BEH C <sub>18</sub>	• BEH Amide	• BEH Amide
• CSH C <sub>18</sub> , Phenyl	• CSH C <sub>18</sub>		• BEH C <sub>18</sub> AX	(300Å)
• HSS T3	• HSS T3			
• BEH C <sub>18</sub> AX*	• BEH C <sub>18</sub> (300Å)			

カラムの詳細は [https://www.waters.com/waters/ja\\_JP/MaxPeak-Premier-Columns/nav.htm?locale=ja\\_JP&cid=135074078](https://www.waters.com/waters/ja_JP/MaxPeak-Premier-Columns/nav.htm?locale=ja_JP&cid=135074078) をご覧ください

\*低分子分析用 BEH C<sub>18</sub>AX は 5 μm の充填剤もございます



# Waters

THE SCIENCE OF WHAT'S POSSIBLE.™

日本ウォーターズ株式会社 [www.waters.com](http://www.waters.com)

東京本社 〒140-0001 東京都品川区北品川1-3-12 第5小池ビル

大阪支社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-14-10 新大阪トヨタビル11F

ショールーム 東京 大阪

サービス拠点 東京 大阪 札幌 福島 静岡 富山 名古屋 徳島 福岡

フリーダイヤル 0120-800-299

Waters, ACQUITY, UPLC, Arc, MaxPeak, BEH Technology, CSH および The Science of What's Possible. は Waters Corporation の商標です。その他すべての商標はそれぞれの所有者に帰属します。

©2021 Waters Corporation. Printed in Japan. 2021年6月 MKT21044 06A (PU)

弊社製品取扱店